

OS と Starter Pack の対応 (Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h 向け)

注記: 本書の適用範囲はモデル名末尾に Gen 表記のない製品です。
モデル名が(2nd-Gen)、(3rd-Gen)の製品は適用対象外です。

○ Gen 表記のないモデル × 2nd-Gen, 3rd-Gen モデル

対象モデル名	対象型番
R120h-1M/2M	N8100-2557Y / 2561Y / 2562Y / 2563Y / 2564Y / 2565Y
R120h-1E/2E	N8100-2602Y / 2603Y / 2604Y / 2606Y
T120h	N8100-2640Y / 2641Y

OS と Starter Pack について

Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h (以下「サーバー」)は、Starter Pack のバージョンによってサポート可能な OS が変わります。ご使用の OS により使用可能な Starter Pack のバージョンが異なります。安定稼働のために本書および関連資料に記載する手順を参照して 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。

また、各種 OS のインストール前に、本書の手順と注意事項をご確認ください。

OS インストール準備および Starter Pack の適用方法

OS を新規インストールする場合や運用中システムに Starter Pack を適用する場合に、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンおよび OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認する方法は以下を参照してください。

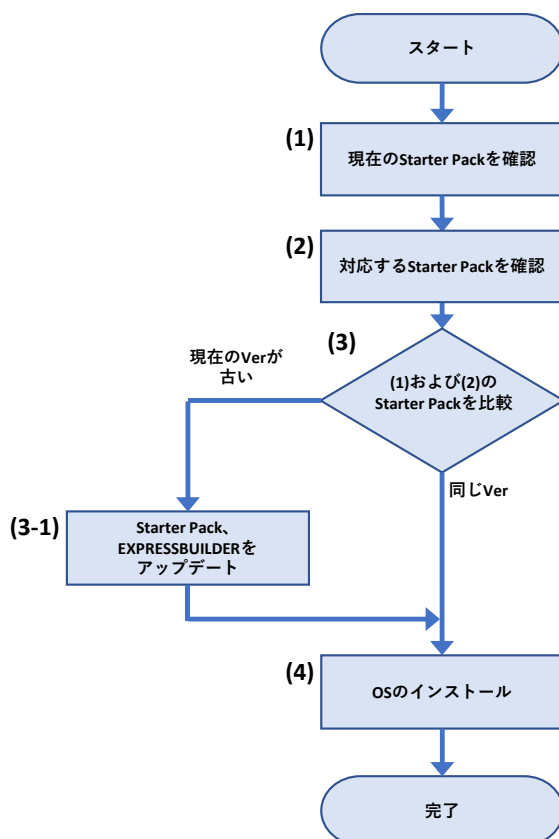
- ※ Starter Pack を S8.10-003.xx 以前から S8.10-004.xx にアップデートする場合は、以下の Web ページを参照して Innovation Engine(IE)ファームウェアおよび Server Platform Services(SPS)ファームウェアを個別にアップデートしてください。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010107935>

Windows Server インストール手順

Windows Server の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- 事前に本ドキュメントおよび Starter Pack の最新版が発行されていないか確認してください。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。

(2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする OS をサポートする Starter Pack のバージョンを確認してください。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする OS に対応することを確認してください。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して、更新を行います。

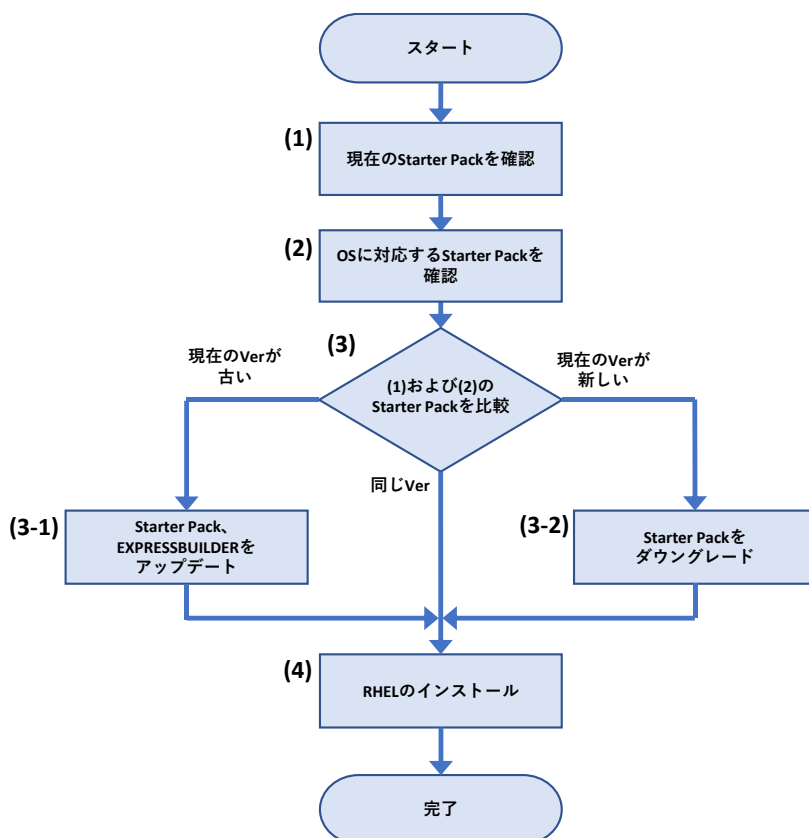
(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より、対応する Starter Pack ページおよびインストールガイドを参照して、Windows Server のインストールを開始してください。

RHEL インストール手順

RHEL の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- サーバーの Starter Pack やファームウェアのバージョンがインストールする RHEL に対応していない場合は、事前に Starter Pack の更新を実施します。
- インストールする RHEL のバージョンによっては、「インストールガイド(Linux 編)」の対象である古いバージョンの RHEL を最初にインストールして、次に目的の RHEL のバージョンへアップデートする手順が必要な場合があります。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。

(2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする RHEL に対応する Starter Pack のバージョンを確認してください。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする RHEL に対応することを確認してください。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して更新を行います。

(3-2) 現在のサーバーに適用されている Starter Pack が新しい場合、Starter Pack のダウングレードを実施してください。

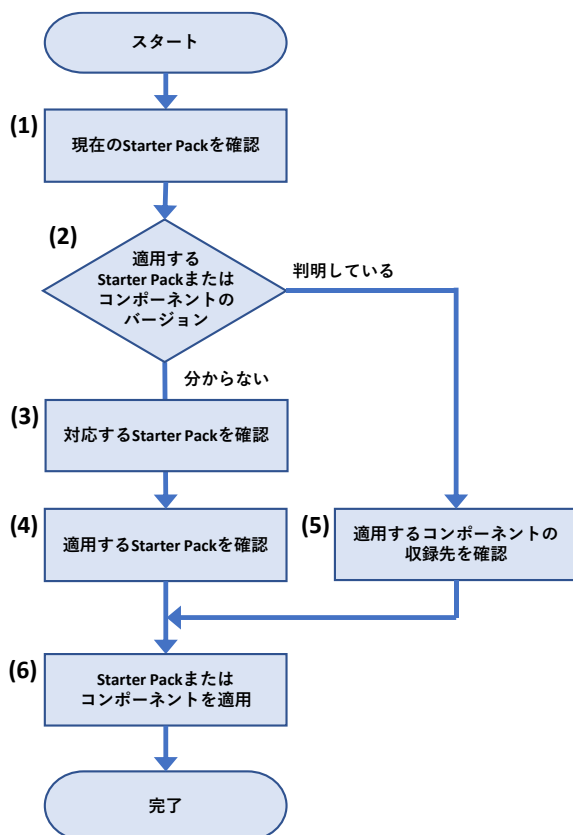
サーバーのユーザーズガイドのページから、最初にインストールする RHEL に対応したファームウェアダウングレード手順書を参照してください。

(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より対象のインストールガイドを参照して、RHEL のインストールを開始してください。

RHEL インストール後に OS マイナーバージョンをアップデートする場合は、NEC サポートポータルまたは Linux サービスセットを参照してください。必要に応じて速やかにドライバーの適用、Starter Pack およびファームウェアのアップデートを実行してください。

Starter Pack 更新手順

Starter Pack やファームウェアをアップデートするための手順です。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (2) 適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが判明している場合は(5)へ進みます。
適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが分からない場合は(3)へ進みます。
- (3) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」の内容を参照し、稼働している OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (4) (2)および(3)の結果から、適用する Starter Pack のバージョンを確認して、(6)へ進みます。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。
※ 対応する Starter Pack のバージョンが複数ある場合は、最新バージョンの適用を推奨します。
※ 修正内容の詳細については、Starter Pack の Web ページを確認してください。
- (5) 個別にコンポーネントを適用する場合は、「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、対象のコンポーネントが収録される Starter Pack のバージョンまたは個別リリースされていることを確認してください。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。
- (6) Starter Pack またはコンポーネントを更新してください。「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照して、適用する Starter Pack またはコンポーネントの Web ページを開きます。
Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して、Starter Pack またはコンポーネントを適用してください。

OS と Starter Pack 対応表

サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。

対象 OS を新規インストールする場合は、下記の表を参照のうえ、OS をインストールする前に対応した Starter Pack を適用してください。

対象 OS にアップグレードする場合は、下記の表を参照のうえ、OS をアップグレードした後に、速やかに対応する Starter Pack を適用してください。

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL6.9 または RHEL7.3 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。
- VMware ESXi をアップグレードする場合、VMware ESXi および Starter Pack のバージョンアップの過程で、一時的に非互換の状態でご利用いただくことは可能です。非互換の状態のまま運用や仮想マシンを起動することはサポートしません。非互換の状態の問題があった際は、適切な組み合わせとなるよう VMware ESXi または Starter Pack をアップデートしてください。

対応 OS	Starter Pack バージョン																							
	S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-006.05/06 (2019/12/26 公開)	S8.10-006.03/04 (2019/09/06 公開)	S8.10-006.01/02 (2019/05/27 公開)	S8.10-004.xx (2019/01/31 公開)	S8.10-003.xx (2018/03/14 公開)	S8.10-002.xx (2017/12/27 公開)	S8.10-001.xx (2017/08/06 公開)	
Windows Server	2012R2 ※7	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	2016	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	2019				※5	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	2022									※8	※9	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux	6.9 (x86_64)			※1	※1	※1	※1	※1																
	6.10(x86_64)				※2	※2	※2	※2																
	7.3	※3	※3	※3																				
	7.4		※4	※4	※4																			
	7.5				※4	✓	※4	※4																
	7.6					※4	※4	※4	※4	※4	✓													
	7.7											※4	※4	※4	✓									
	7.8											※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4
	7.9												※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4	※4

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h 向け

対応 OS	Starter Pack バージョン																						
	S8-10-001.xx (2017/08/06 公開)	S8-10-002.xx (2017/12/27 公開)	S8-10-003.xx (2018/03/14 公開)	S8-10-004.xx (2019/01/31 公開)	S8-10-006.01/02 (2019/05/27 公開)	S8-10-006.03/04 (2019/09/06 公開)	S8-10-006.05/06 (2019/12/26 公開)	S8-10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8-10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8-10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8-10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8-10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8-10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8-10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8-10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8-10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8-10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8-10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8-10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8-10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8-10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8-10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8-10-010.12 (2026/03/24 公開)
VMware ESXi ※6※11	6.0 update 3	✓	✓	✓	✓	✓	✓																
	6.5 update 1	✓	✓	✓	✓	✓																	
	6.5 update 2				✓	✓	✓	✓	✓	✓													
	6.5 update 3					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	※9	※9								
	6.7				✓	✓	✓			✓													
	6.7 update 1				✓	✓	✓			✓													
	6.7 update 2					✓	✓	✓	✓	✓													
	6.7 update 3					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	※9	※9								
	7.0								✓	✓													
	7.0 update 1									✓	✓												
	7.0 update 2									✓	✓	✓	✓	※9	※9								
	7.0 update 3c										✓	✓	※9	※9	※9	※9	※10	※10	※10	※10	※10	※10	※10
	7.0 update 3m															✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web ページ上に公開した日付です。

- ※1 サーバーのファームウェアが RHEL6.9 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-006.06 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 7.3 編)」を参照して Starter Pack のバージョンを S8.10-006.06 に読み替えてください。その後に RHEL6.9 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL6.9 版)」を参照してください。
- ※2 RHEL6.10 を利用する場合、最初に※1 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※3 サーバーのファームウェアが RHEL7.3 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-003.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 7.3 編)」を参照してください。その後に RHEL7.3 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL7.3 版)」を参照してください。
- ※4 RHEL7.4~7.9 を利用する場合、最初に※3 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※5 Starter Pack S8.10-004.03 は R120h-1M/2M との組み合わせで Windows Server 2019 をサポートします。しかし、一部の LOM カードおよび LAN ボードのサポートに制限があるため、新規の OS インストールや LOM カードおよび LAN ボードを増設する場合は、Starter Pack S8.10-xxx.xx(006.xx 以降)を適用してください。
- ※6 OS インストールに際し、別途にドライバーの適用が必要になる場合があります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照してください。
- ※7 Windows Server 2012 R2 をインストールするサーバーのファームウェアが Windows Server 2012 R2 に対応した Starter Pack より新しい場合、OS をインストールする前にサーバーおよびオプション

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h 向け

オン製品に Starter Pack S8.10-009.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Windows Server 2012 R2 編)」を参照してください。

※8 Starter Pack S8.10-010.03 は R120h-1M/2M との組み合わせで Windows Server 2022 をサポートします。

※9 RAID コントローラのファームウェア変更が必要です。補足事項の内容を参照してファームウェアを適用してください。

※10 ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)をインストールまたはアップデートする場合、NEC Web ページの NEC Custom Image: ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)を使用してください。

ダウンロード先: https://jpn.nec.com/soft/vmware/vs7/customimage_en_703.html

※11 「TPM Visibility」(*A)を「Visible」に設定する場合は、OS インストール時に生成される Recovery Key を保管するようにしてください。Recovery Key は、「TPM 2.0 Operation : Clear」(*B)設定による TPM 内部情報のクリアや、保守対応時に必要となります。

(*A) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > Advanced Trusted Platform Module Options > TPM Visibility

(*B) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > TPM 2.0 Operation

Recovery Key の詳細については、以下の Broadcom 社のドキュメント(セキュアな ESXi 構成の管理 - セキュアな ESXi 構成のリカバリ)をご確認ください。

- ESXi 7.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/7-0/vsphere-security-7-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

補足事項

- サーバーおよび Starter Pack 製品は、工場出荷時点の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER、IE ファームウェア、SPS ファームウェアが適用された状態で出荷されます。過去のバージョンの Starter Pack および EXPRESSBUILDER が必要な場合は、NEC Web ページよりダウンロードしてください。サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます(一部ダウンロード不可のものがあります)。

ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」を選択)

- Starter Pack バージョンの末尾 2 桁の xx は、任意の数字を表します。
例: S8.10-001.xx であれば、S8.10-001.01, S8.10-001.02, S8.10-001.03 などが該当します。
- Starter Pack の更新に伴い、本資料も随時に更新されます。安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。
- Starter Pack S8.10-xxx.xx (006.05~010.xx)が適用されたサーバーでは、VMware ESXi 6.5 update1, 6.7, 6.7 update1 をサポートしません。VMware ESXi 6.5 update1, 6.7, 6.7 update1 を使用している環境で Starter Pack S8.10- xxx.xx (006.05~010.xx)を適用する場合は、Starter Pack 適用前に VMware ESXi をアップデートしてください。
- RAID/SAS コントローラのファームウェアバージョンが 6.52 以外の場合は変更が必要です。

RAID/SAS コントローラ	変更が必要なバージョン	変更後バージョン
N8103-189/190/191/192/193/194/195/196/201/197	6.52 以外	6.52 ※1※2

※1 Starter Pack S8.10-010.10 を使用してファームウェアを適用してください。

※2 VMware ESXi の場合、バージョン 3.00 以前からアップデートした場合は通報方式が変更となります。詳しくは <https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140108419> を参照してください。

- RAID コントローラファームウェアアップデート手順

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h 向け

1. Starter Pack のダウンロードページに記載されている「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」に従い手順を進めます。
2. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」の(11)「手順2 レビュー」まで進めたら、右図を参考に RAID コントローラのファームウェアのみ適用する設定に変更して「展開」をクリックします。
3. アップデート完了後に「Reboot」を選択してシステムを再起動してください。

RAID コントローラファームウェア	
<input checked="" type="radio"/> 選択済み	または <input checked="" type="radio"/> 強制
RAID コントローラ以外のファームウェア	
<input type="radio"/> 選択	または <input type="radio"/> 強制

Starter Pack のバージョン確認と適用方法

サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER および iLO5 ファームウェアのバージョンから、サーバー出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できません。

EXPRESSBUILDER ファームウェアバージョン	iLO5 ファームウェア バージョン	対応する Starter Pack のバージョン
—	1.00	S8.10-001.xx (R120h-1M/2M)
	1.10	S8.10-001.xx (R120h-1M/2M)
	1.15	S8.10-002.xx (R120h-1E/2E, T120h)
	1.20	
	1.30	
3.10.222 (E8.10-003.01)	1.35	S8.10-003.xx
	1.38	
	1.35	
3.20.154 (E8.10-004.01)	1.38	S8.10-004.xx
	1.38	
3.30.213 (E8.10-006.01)	1.40	S8.10-006.01/02
3.30.213 (E8.10-006.01)	1.43	S8.10-006.03/04
3.31.63 (E8.10-006.02)		
3.31.63 (E8.10-006.02)	1.45	S8.10-006.05/06
	1.47	
3.31.63 (E8.10-006.02)	2.10	S8.10-007.01
3.40.192(E8.10-007.01)	2.11	
3.40.192(E8.10-007.01)	2.14	S8.10-007.02
3.45.6(E8.10-007.02)		
3.46.4(E8.10-007.03)		
3.50.100(E8.10-008.01)	2.31	S8.10-008.01
	2.41 ※	
3.64.2(E8.10-009.01)	2.44	S8.10-009.01
3.70.46(E8.10-010.01)	2.55 Nov 22 2021 ※	S8.10-010.01
	2.60	S8.10-010.02
3.76.2(E8.10-010.03)	2.65	S8.10-010.03
		S8.10-010.04
		S8.10-010.05
		S8.10-010.06
		S8.10-010.07
3.81.2(E8.10-010.05)	2.72	S8.10-010.08
		S8.10-010.09
3.86.5 (E8.10-010.06)	2.90	S8.10-010.10
3.88.6 (E8.10-010.07)	3.00	S8.10-010.11
	3.04	S8.10-010.12
3.90.7 (E8.10-010.08)	3.10	S8.10-010.11
		S8.10-010.12

※Web 公開のみ

補足事項

- System ROM、iLO5 ファームウェアを個別にアップデートした場合や、OS インストールのために Starter Pack をダウングレード適用した場合は、EXPRESSBUILDER、System ROM、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語言語パック、Innovation Engine (IE) ファームウェア、Server Platform Services (SPS) ファームウェア、Power Management Controller ファームウェア、HDD/SSD 製品のファームウェア、RAID コントローラ製品のファームウェアのバージョンが、他のコンポーネントに対応する Starter Pack と異なるバージョンになる場合があります。
その場合は、他のコンポーネントのバージョンを基に Starter Pack のバージョンを判断してください。

EXPRESSBUILDER、iLO5 ファームウェアバージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER、iLO5 のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

● サーバーのローカルコンソールで確認する方法

1. サーバーの電源がオンの場合は、シャットダウンして電源をオフにしてください。
2. サーバーにディスプレイとキーボードを接続してください。
3. サーバーの電源をオンにします。POST 画面が表示されたら、キーボードの<F9>キーを押してください。
4. システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information→Firmware Information」を選択してください。
5. システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「BMC Firmware Version」または「iLO Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
6. <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了してください。
注)システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイド(共通編)の「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照してください。

● iLO Web インターフェイスを利用して、リモートから確認する方法

1. iLO5 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備してください。
2. PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェイスに接続し、ログインしてください。
3. 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択してください。
4. iLO Web インターフェイス画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO5 Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェイス画面を閉じます。
注) iLO Web インターフェイスの操作方法は、iLO5 ユーザーズガイドを参照してください。

Starter Pack の適用方法

「ソフトウェアの入手先」を参照して、適用する Starter Pack のサポートページに記載された手順に従って適用してください。

注意事項:

OS インストール前に実施する Starter Pack の適用がダウングレードの場合は、Starter Pack のサポートページに記載された注意事項を参照して、ファームウェアダウングレード手順書の手順に従って適用してください。

OS と説明書の対応表

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL6.9 または RHEL7.3 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。

対象 OS		説明書					
		本書	インストールセッションガイド (Windows Server 20xx 編)	インストールセッションガイド (Linux 編 RHEL 6.9 版)	インストールセッションガイド (Linux 編 RHEL 7.3 版)	Starter Pack の ファームウェア アップデート手順	サーバー本体製品の ファームウェア ダウングレード手順書
Windows Server	2012R2 ※6	✓	✓※7			✓	✓ WS2012R2 編
	2016	✓	✓※7			✓	
	2019	✓	✓※7			✓	
	2022	✓	✓※7			✓	
Red Hat Enterprise Linux	6.9 (x86_64) ※1	✓		✓		✓	✓ 7.3 編
	6.10(x86_64) ※2	✓		✓		✓	✓ 7.3 編
	7.3 ※3	✓			✓	✓	✓ 7.3 編
	7.4 ※4	✓			✓	✓	✓ 7.3 編
	7.5 ※4	✓			✓	✓	✓ 7.3 編
	7.6 ※4	✓			✓	✓	✓ 7.3 編
	7.7 ※4	✓			✓	✓	✓ 7.3 編
	7.8 ※4	✓			✓	✓	✓ 7.3 編
7.9 ※4	✓			✓	✓	✓ 7.3 編	
VMware ESXi ※5※8	6.0 update 3	✓				✓	
	6.5 update 1	✓				✓	
	6.5 update 2	✓				✓	
	6.5 update 3	✓				✓	
	6.7	✓				✓	
	6.7 update 1	✓				✓	
	6.7 update 2	✓				✓	
	6.7 update 3	✓				✓	
	7.0	✓				✓	
	7.0 update 1	✓				✓	
	7.0 update 2	✓				✓	
	7.0 update 3c	✓				✓	
	7.0 update 3m	✓				✓	

※1 サーバーのファームウェアが RHEL6.9 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-006.06 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 7.3 編)」を参照して Starter Pack のバージョンを S8.10-006.06 に読み替えてください。その後に RHEL6.9 をインストールしてください。適用方法は「インストールセッションガイド(Linux 編 RHEL6.9 版)」を参照してください。

※2 RHEL6.10 を利用する場合、最初に※1 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

※3 サーバーのファームウェアが RHEL7.3 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-003.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 7.3 編)」を参照してください。その後に RHEL7.3 をインストールしてください。適用方法は「インストールセッションガイド(Linux 編 RHEL7.3 版)」を参照してください。

※4 RHEL7.4~7.9 を利用する場合、最初に※3 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

- ※5 OS インストールに際し、別途にドライバー等の適用が必要になる場合があります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照してください。
- ※6 Windows Server 2012 R2 をインストールするサーバーのファームウェアが Windows Server 2012 R2 に対応した Starter Pack より新しい場合、OS をインストールする前にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-009.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Windows Server 2012 R2 編)」を参照してください。
- ※7 本書の対象サーバーのユーザーズガイドページに掲載の「インストールガイド(Windows 編)」は、Starter Pack S8.10-001.01 または S8.10-002.01 に準じたインストール手順です。それら以降の Starter Pack を使用する場合は、使用するバージョンの Starter Pack ダウンロードページに掲載している「インストールガイド(Windows Server 20xx 編)」を参照してください。
- ※8 「TPM Visibility」(*A)を「Visible」に設定する場合は、OS インストール時に生成される Recovery Key を保管するようにしてください。Recovery Key は、「TPM 2.0 Operation : Clear」(*B)設定による TPM 内部情報のクリアや、保守対応時に必要となります。
(*A) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options> Advanced Trusted Platform Module Options > TPM Visibility
(*B) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > TPM 2.0 Operation
- Recovery Key の詳細については、以下の Broadcom 社のドキュメント(セキュアな ESXi 構成の管理 - セキュアな ESXi 構成のリカバリ)をご確認ください。
- ESXi 7.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/7-0/vsphere-security-7-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

説明書は下記より入手してください。

- インストールガイド(Linux 編 RHELx.x 版)
- ファームウェアダウングレード手順書
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/>
(「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」→対象の製品・モデル名を検索→「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)
- インストールガイド(Windows Server 20xx 編)
- Starter Pack のアップデート手順
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/>
(「製品から探す: ハードウェア」 → 「型番・モデル名から探す」→対象の製品・モデル名を検索→「修正情報・ダウンロード」→使用するバージョンの Starter Pack を選択)

Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

下記表の各コンポーネントは Starter Pack に収録または個別公開しています。

サーバーの安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。

Starter Pack をアップデートする場合や各コンポーネントを個別アップデートする場合は「ソフトウェアの入手先」にある URL の記載内容をご確認ください。

下表の Starter Pack に含まれるコンポーネントの組合せと異なる内容にアップデートされる場合は、「Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ【iLO5 搭載モデル】ファームウェアと関連モジュールの version 管理について(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品)」の記載内容に従って、依存関係のあるコンポーネントをアップデートする必要があります。

注意事項

- OS インストールに伴い Starter Pack を用いてファームウェアをダウングレードする場合は、ダウングレードを実施しないファームウェアが存在します。そのため、ダウングレード後の Starter Pack に収録されているバージョンと一致しない場合があります。その場合はファームウェアダウングレード手順書の記載を優先してください。
- 以下の表は Starter Pack に収録されるコンポーネントの一部です。記載されていないコンポーネントのバージョンは、「Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ【iLO5 搭載モデル】ファームウェアと関連モジュールの version 管理について(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品)」または Starter Pack に収録される「Standard Program Package version x.x.x Contents」を参照してください。

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン																								
	S8.10-001.xx (2017/08/06 公開)	S8.10-002.xx (2017/12/27 公開)	S8.10-003.xx (2018/03/14 公開)	S8.10-004.xx (2019/01/31 公開)	S8.10-006.01/02 (2019/05/27 公開)	S8.10-006.03/04 (2019/09/06 公開)	S8.10-006.05 (2019/11/11 公開)	S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)	
System ROM ※11※18	◎1.20 (1.02) (1.00)	1.26 1.22 ◎1.20	◎1.36 1.32	◎1.46 1.42	2.04 2.02 ◎2.00	2.16 ※3 ◎2.10	2.16 ※3 ◎2.10	◎2.16 ※3 ◎2.10 ※3	◎2.22	2.34 ◎2.32	◎2.36	◎2.42	◎2.54	2.58 ◎2.54	◎2.62	◎2.62	◎2.68	◎2.68	◎2.68	◎2.80	◎2.90	◎3.10	◎3.34	◎3.62	
iLO5 ファームウェア ※18	◎1.15 (1.10) (1.00)	◎1.15	◎1.20	◎1.38 (1.35)	◎1.40	◎1.43	1.47 ※2 ◎1.45	◎1.47 ※2	2.11 ※5 ◎2.10 ※5	2.18 ◎2.14	2.41※12 ◎2.31	◎2.44	2.55 Nov 22 2021 ※9※12	◎2.60	◎2.65	◎2.65	◎2.72	◎2.72	2.90 ※16 ◎2.72	◎2.90	◎3.00	3.10 ◎3.04	◎3.10	3.10 ※21 (◎3.17)	
iLO5 日本語 言語パック ※18	◎1.15 (1.1)	◎1.15	◎1.20	◎1.30	◎1.40	◎1.40	◎1.43	◎1.43	◎2.10	◎2.10	◎2.30	◎2.44	2.55 ※9	◎2.55	◎2.60	◎2.60	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.95	3.09 ◎3.04	◎3.09	3.09 ※21 (◎3.17)	
Innovation Engine (IE) ファームウェア ※18	(0.1.0.28)	0.1.4.4 (0.1.2.6)	(0.1.6.1) (0.1.5.2)	0.2.0.11 (0.1.6.1)	0.2.1.2 ◎0.2.0.11	0.2.1.2 ◎(0.2.0.11)	◎0.2.1.2	◎0.2.1.2	0.2.2.0 ※4 ◎(0.2.1.2)	0.2.2.0 ※4 ◎(0.2.1.2)	◎0.2.2.0	◎0.2.2.2	◎0.2.2.3	◎0.2.2.3	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	
Server Platform Services (SPS) ファームウェア ※18	4.0.4.288 (4.0.3.219) (4.0.3.211)	4.0.4.288 (4.0.3.219)	4.1.4.251 (4.0.4.393) (4.0.4.288)	4.1.4.251 (4.0.4.393)	◎4.1.4.251	4.1.4.296 ◎4.1.4.251	◎4.1.4.296	◎4.1.4.296	4.1.4.339 ※4 ◎4.1.4.296	◎4.1.4.339	4.1.4.423 ◎4.1.4.381	4.1.4.505 ◎4.1.4.423	◎4.1.4.505	◎4.1.4.505	◎4.1.4.601	◎4.1.4.601	◎4.1.4.804	◎4.1.4.804	◎4.1.4.804	◎4.1.4.804	◎4.1.4.901	◎4.1.5.002	◎4.1.5.002	◎4.1.5.002	◎4.1.5.201
EXPRESSBUILD ※18	E8.10-001.01 FW Ver: 3.02.10	E8.10-001.01 FW Ver: 3.02.10	E8.10-003.01 FW Ver: 3.10.222	E8.10-004.01 FW Ver: 3.20.154	E8.10-006.01 FW Ver: 3.30.213	E8.10-006.01 FW Ver: 3.30.213	E8.10-006.02 FW Ver: 3.31.63	E8.10-006.02 FW Ver: 3.31.63	E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192	E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192	E8.10-008.01 FW Ver: 3.50.100	E8.10-009.01 FW Ver: 3.64.2	E8.10-010.01 FW Ver: 3.70.46	E8.10-010.01 FW Ver: 3.70.46	E8.10-010.03 FW Ver: 3.76.2	E8.10-010.03 FW Ver: 3.76.2	E8.10-010.05 FW Ver: 3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver: 3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver: 3.81.2	E8.10-010.06 FW Ver: 3.86.5	E8.10-010.07 FW Ver: 3.88.6	E8.10-010.08 FW Ver: 3.90.7	E8.10-010.08 FW Ver: 3.90.7	E8.10-010.08 FW Ver: 3.90.7	E8.10-010.08 FW Ver: 3.90.7
Power Management Controller ファームウェア	◎1.0.4 (1.0.2)	◎1.0.4	◎1.0.4	◎1.0.4	1.0.8 1.0.7 ◎1.0.4	1.0.8 1.0.7 ◎1.0.4	1.0.8 1.0.7 ◎1.0.4	1.0.8 1.0.7 ◎1.0.4	1.0.8 ◎1.0.7 1.0.4	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 ◎1.0.7 1.0.4	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.1.4	◎1.1.4	◎1.1.4
RAID 通報サービス (Windows 用)	◎3537	◎3537	◎3537	3682 ◎3537	3682 ◎3654	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3872	◎3901	◎3908	◎3929	◎3967	◎3979	◎3979	◎4003	4188 4171 4165 4103 ◎4010	4188 4171 4165 4103 ◎4049	4188 4171 4165 ◎4118	◎4209	
RAID 通報サービス (RHEL 用)	◎3532	◎3532	◎3532	◎3655:RHEL6 ◎3652:RHEL7	3682 ◎3655:RHEL6 ◎3652:RHEL7	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3682	◎3799	◎3901	◎3901	◎3901	サポート対象外								
Agentless Management Service (Windows 用)	◎1.15.0.0 (1.10.0.0)	◎1.15.0.0	◎1.20.0.0	◎1.30.0.0	◎1.40.0.0	◎1.43.0.0	◎1.44.0.0	◎1.44.0.0	◎2.10.0.0	◎2.12.0.0	◎2.30.2.0	◎2.41.0.0	◎2.50.0.0	◎2.50.1.0	◎2.51.0.0	◎2.51.0.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.4.1	◎2.51.4.1	◎2.51.4.2	◎2.60.0.0	◎2.70.0.0	
Agentless Management Service (RHEL 用)	◎1.1.0 (1.0.0)	◎1.1.0	◎1.2.0	◎1.3.2 (1.3.1) (1.3.0)	◎1.4.0	◎1.4.0	1.4.3 ※2 ◎1.4.2 ※2	1.4.3 ※2 ◎1.4.2 ※2	◎2.1.0	◎2.1.0	2.3.1 ※7 ◎2.3.0	◎2.4.1	◎2.5.0	◎2.5.0	◎2.6.0	◎2.6.0	サポート対象外								
Agentless Management Service (VMware 用)	yyy.11.1.5	yyy.11.1.5	yyy.11.3.0 (yyy.11.2.0)	yyy.11.3.6 (yyy.11.3.0)	yyy.11.4.0	yyy.11.4.0	yyy.11.4.5	yyy.11.4.5	yyy.11.5.0	◇700.3.5.0 670.11.5.0 650.11.5.0	700.11.6.10 670.11.6.10 650.11.6.10	701.11.7.2 670.11.7.2 650.11.7.1	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.5	701.11.8.5	701.11.9.5 ※16 701.11.8.5	701.11.9.5	701.11.9.5	701.11.10.0	701.11.10.0	サポート対象外	
iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	◎4.0.0.0	◎4.0.0.0	◎4.1.0.0	◎4.3.0.0	◎4.3.0.0	◎4.3.0.0	◎4.5.0.0	◎4.5.0.0	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	
iLO Channel Interface Driver (RHEL 用)	サポートする Linux Kernel に紐連																								
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	yyy.10.1.0	650.10.3.0 yyy.10.1.0	650.10.3.0 600.10.1.0	670.10.1.0 650.10.3.0 600.10.1.0	670.10.1.0 650.10.3.0 600.10.1.0	670.10.1.0 650.10.3.0 600.10.1.0	670.10.1.0 650.10.3.0 600.10.1.0	670.10.1.0 650.10.3.0 600.10.1.0	670.10.2.0 650.10.4.0	◇700.10.1.0 670.10.2.0 650.10.4.0	700.10.6.0 670.10.6.0 650.10.6.0	700.10.7.0 670.10.7.0 650.10.7.0	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.1	700.10.8.2	700.10.8.2	700.10.8.2	サポート対象外	
WBEM Provider (VMware 用) ※8	yyy.03.12.50.2	yyy.03.12.50.2	yyy.03.14.00.3 (yyy.03.13.00.6)	yyy.03.14.00.3	670.03.15.00.3 650.03.15.00.4 600.03.15.00.2	670.03.15.00.3 650.03.15.00.4 600.03.15.00.2	670.03.15.00.3 650.03.15.00.4 600.03.15.00.2	670.03.15.00.3 650.03.15.00.4 600.03.15.00.2	670.03.16.00.3 650.03.16.00.4	◇700.03.16.00.12 670.03.16.00.3 650.03.16.00.4	◇700.03.16.00.12 670.03.16.00.3 650.03.16.00.4	◇700.03.16.00.12 670.03.16.00.3 650.03.16.00.4	サポート対象外												
Smart Storage Administrator (SSA) (Windows, RHEL 用)	◎3.10.3.0	◎3.10.3.0	3.30.14.0 ◎(3.25.4.0)	◎3.30.14.0	◎3.40.3.0	◎3.40.3.0	◎3.47.6.0	◎3.47.6.0	◎4.15.6.0	◎4.17.6.0	◎4.21.7.0	◎5.10.44.0	◎5.20.8.0	◎5.20.8.0	◎5.30.6.0	◎5.30.6.0	◎6.10.14.0 ※14	◎6.10.14.0 ※14	◎6.10.14.0 ※14	◎6.15.11.0 ※14	◎6.25.9.0 ※14	◎6.30.8.0 ※14	◎6.40.6.0	◎6.50.13.0 (Windows)	

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン																								
	S8.10-001.xx (2017/08/06 公開)	S8.10-002.xx (2017/12/27 公開)	S8.10-003.xx (2018/03/14 公開)	S8.10-004.xx (2019/01/31 公開)	S8.10-006.01/02 (2019/05/27 公開)	S8.10-006.03/04 (2019/09/06 公開)	S8.10-006.05 (2019/11/11 公開)	S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)	
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	3.10.3.0	3.10.3.0	3.30.14.0 (3.25.4.0)	3.30.14.0	3.40.3.0	3.40.3.0	3.40.3.0 ※1	3.40.3.0 ※1	3.40.3.0 ※1	◇4.18.1.0 (ESXi 7.0 用) 4.17.6.0 (ESXi 6.5/6.7 用)	◇4.21.7.0 ※6	5.10.45.0	◇5.10.45.0 ※10	◇5.10.45.0 ※10	◇5.10.45.0 ※10	◇5.10.45.0 ※10	◇6.10.21.0	◇6.10.21.0	◇6.10.21.0	◇6.15.11.0 ※15	◇6.25.9.0 ※19	6.30.8.0	6.40.6.0	サポート対象外	
ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用) ※13	6.42 (6.41) ~ (6.20)	6.42 (6.41) ~ (6.23)	6.42 (6.41) ~ (6.25)	6.42 (6.41) ~ (6.31)	6.42 (6.41)	6.42	6.42	6.42	6.47 (6.42)	6.51	6.52	6.52	6.56	6.58	6.59	6.59	6.60	6.60	6.60	6.63	6.66 6.65 ※17	7.23 ※20 6.66 ※20	7.24 ※20	7.31	
ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用)	2.16 (2.14) ~ ◎(2.03) (2.00)	2.16 (2.14) ~ ◎(2.02)	2.2 2.16 (2.14) ~ (2.07) ◎(2.06)	2.2 2.16 (2.14) ~ (2.1) (2.07)	2.2 ◎2.14 (2.12)	2.2 ◎2.16	2.2 ◎2.16	2.2 ◎2.16	◎2.2	◎2.2	◎2.24	◎2.31	◎2.33	◎2.34	◎2.35	◎2.35	◎2.36	◎2.36	◎2.36	◎2.41	◎2.5	◎2.51	2.57 2.56 ◎2.54	◎2.6	
ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用)	2.1.1-0 (2.1.0-0) (2.0.8-0) (2.0.7-0) ◎(2.0.4-0)	2.1.1-0 (2.1.0-0) (2.0.8-0) (2.0.7-0) ◎(2.0.3-0)	2.1.3-0 2.1.1-0 (2.1.0-0) (2.0.8-0) ◎(2.0.7-0)	2.1.3-0 2.1.1-0 (2.1.0-0) (2.0.8-0) ◎(2.0.8-0)	2.1.3-0 ◎2.1.1-0 (2.1.0-0)	2.1.3-0 ◎2.1.1-0	2.1.3-0 ◎2.1.1-0	2.1.3-0 ◎2.1.1-0	◎2.1.3-0	◎2.1.3-0	◎2.2.0-0	◎2.2.2-0	◎2.2.3-0	◎2.2.4-0	◎2.2.5-0	◎2.2.5-0									サポート対象外

◎二重丸： Starter Pack に同梱されるコンポーネント。

◇ひし形： VMware ESXi インストールメディア(NEC Custom Image(以下「NEC CI」))に同梱されるコンポーネント。

無印： 個別にダウンロードするコンポーネント。「ソフトウェアの入手先」または <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す」)から検索します。

(括弧で囲まれたバージョン)： 旧バージョン。括弧の付いていない最新バージョンを適用することを推奨します。

VMware 向けコンポーネントの yyy: ESXi のバージョン (例: 6.7 → 670, 6.5 → 650)

※1 Smart Storage Administrator (VMware 用)は、下記 Web ページから 3.40.3.0 をダウンロードしてお使いください。
(Starter Pack(S8.10-006.xx)内に収録されている 3.47.6.0 は使用しないでください)

Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	3.40.3.0	ESXi6.0 用	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108256
		ESXi6.5 用	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108257
		ESXi6.7 用	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108258

※2 iLO5 ファームウェア 1.47 を適用する場合には、同時に Agentless Management Service (RHEL7 用)1.4.2 または(RHEL6 用)1.4.3 が必須です。

1.4.2 のアップデートコンポーネントは Starter Pack S8.10-006.06 に同梱されております。お客様のお使いの OS に適合しないケースがありますが、AMS のアップデートでのみお使いください。

1.4.3 は下記 Web ページからダウンロードしてご利用ください。

Agentless Management Service (RHEL 用)	1.4.3	RHEL6 用	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109035
---------------------------------------	-------	---------	---

※3 System ROM 2.16 の対象は R120h-1M/2M です。System ROM 2.10 の対象は R120h-1E/2E,T120h です。

※4 Innovation Engine(IE)ファームウェアおよび Server Platform Services(SPS)ファームウェアは、以下よりダウンロードしてご利用ください。

Innovation Engine(IE)ファームウェア	0.2.2.0		
Server Platform Service(SPS)ファームウェア	4.1.4.339		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044

※5 iLO5 ファームウェア 2.10 と 2.11 は機能差分ありません。

※6 使用 OS が ESXi 7.0 の場合、Starter Pack S8.10-008.01 を適用しても Smart Storage Administrator (VMware 用) 4.21.7.0 は適用されません。

その場合は「ソフトウェアの入手先」を参照してアップデートしてください。ESXi 7.0 update 1 および update 2 の場合は対応の必要はありません。

※7 使用 OS が RHEL で iLO5 ファームウェアが 2.41 の場合、AMS(Agentless Management Service)は 2.3.1 を使用してください。

Agentless Management Service (RHEL7 版)	2.3.1		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109677
--	-------	--	---

※8 RAID コントローラファームウェアが 4.11 以上の場合、WBEM Provider(VMware 用)はサポート対象外となります。

※9 iLO5 ファームウェア 2.55 Nov 22 2021、iLO5 日本語言語パック 2.55 は、「ソフトウェアの入手先」からダウンロードしてください。

Starter Pack S8.10-010.01 に同梱されている iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語言語パックは使用しないでください。

※10 使用 OS が ESXi 7.0 update 2 の場合、Starter Pack S8.10-010.01~S8.10-010.04 を適用しても Smart Storage Administrator(VMware 用) 5.10.45.0 は適用されません。

その場合は「ソフトウェアの入手先」を参照してアップデートしてください。

ESXi 7.0 update 3 の場合は対応の必要はありません。

※11 System ROM を適用する場合は、iLO5 ファームウェアが推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に iLO5 ファームウェアの適用をお願いします。

※12 このバージョンの iLO5 ファームウェアを適用する場合は、iLO5 ファームウェアのダウンロードページにある「iLO5 ファームウェア:バージョン x.xx へアップデートされる際の事前確認(ご案内)」を参照して、

Agentless Management Service、iLO Channel Interface Driver、RAID 通報サービスが推奨バージョンであることを確認してください。

推奨バージョンでない場合は事前に各コンポーネントを適用してください。

※13 対象の Starter Pack に対応するバージョン以降の ESMPRO/ServerManager を使用してください。

※14 RHEL はサポート対象外です。

※15 使用 OS が ESXi7.0update3 または 8.0 の場合、Starter Pack S8.10-010.08 および NEC Custom Image に Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.15.11.0 は同梱されません。

その場合は「ソフトウェアの入手先」を参照してアップデートしてください。

※16 使用 OS が ESXi で iLO5 ファームウェアが 2.90 の場合、Agentless Management Service (VMware 用) は 701.11.9.5 を使用してください。

※17 ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) 6.65 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの適用をお願いします。

※18 これらのコンポーネントは対象の Starter Pack に対応するバージョン以降のコンポーネントを使用する場合があります。

※19 使用 OS が ESXi 7.0 update 3 の場合、Starter Pack S8.10-010.09 および NEC CI に Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.25.9.0 は同梱されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。

※20 ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) 6.66、7.23 または 7.24 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの適用をお願いします。

※21 Starter Pack S8.10-010.12 に収録されている iLO5 ファームウェア 3.17、iLO5 日本語言語パック 3.17 は使用しないでください。
もしも適用した場合は、iLO5 ファームウェア 3.10、iLO5 日本語言語パック 3.09 を「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手して更新してください。

補足

- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本ドキュメントの発行日時点の最新情報です。サーバーの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。
- System ROM、Power Management Controller、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語言語パック、Innovation Engine ファームウェア、Server Platform Services ファームウェア、HDD/SSD 製品、SAS エキスパンダのファームウェアはダウングレード対象のコンポーネントではありません。また、Innovation Engine(0.2.0.11)および Server Platform Services(04.01.04.251)は、このバージョンからダウングレードできません。ダウングレードする場合、これらの FW のバージョンが適用した Starter Pack よりも新しくなりますが問題ありません。
- ESMPRO/ServerAgentService は、iLO5 ファームウェアをサポートしているバージョンをインストールしてください。

ソフトウェアの入手先

ソフトウェア名	バージョン	入手先
Starter Pack	S8.10-001.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010107066
	S8.10-002.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010107068
	S8.10-003.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010107070
	S8.10-004.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108030
	S8.10-006.04	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108531
	S8.10-006.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108772
	S8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108842
	S8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109077
	S8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109294
	S8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109722
	S8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109983
	S8.10-010.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110194
	S8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110243
EXPRESSBUILDER	E8.10-003.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010107071
	E8.10-004.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010107770
	E8.10-006.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108629
	E8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108843
	E8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109249
	E8.10-007.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109277
	E8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109295
	E8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109723
	E8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109984
	E8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110259
	E8.10-010.05	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110529
	E8.10-010.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110881
System ROM	本書の対象全装置	2.32 (Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
	R120h-1M	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109258
	R120h-2M	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109257
	R120h-1E/2E	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109160
	T120h	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109259
	本書の対象全装置	2.42 (Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.54 (Starter Pack S8.10-010.01~02 に同梱)
	R120h-1M	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110167
	R120h-2M	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110168
	R120h-1E/2E	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110169
	T120h	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110170
	本書の対象全装置	2.62 (Starter Pack S8.10-010.03~04 に同梱)
		2.68 (Starter Pack S8.10-010.05~07 に同梱)
		2.80 (Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
		2.90 (Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
		3.10 (Starter Pack S8.10-010.10 に同梱)
	3.34 (Starter Pack S8.10-010.11 に同梱)	
	3.62 (Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)	
iLO5 ファームウェア	1.47 (Starter Pack S8.10-006.06 に同梱)	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108738
	2.10 ※ (Starter Pack S8.10-007.01 に同梱)	

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h 向け

		2.14		(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
		2.18		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109161
		2.31		(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
		2.41		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109667
		2.44		(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.55 Nov 22 2021		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011
		2.60		(Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
		2.65		(Starter Pack S8.10-010.03~04 に同梱)
		2.72		(Starter Pack S8.10-010.05~07 に同梱)
		2.90		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110854 (Starter Pack S8.10-010.08 同梱)
		3.00		(Starter Pack S8.10-010.09 同梱)
		3.04		(Starter Pack S8.10-010.10 同梱)
		3.10		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)
iLO5 日本語言語パック		1.43		(Starter Pack S8.10-006.05~06 に同梱)
		2.10		(Starter Pack S8.10-007.01~02 に同梱)
		2.30		(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
		2.44		(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.55		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011 (Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
		2.60		(Starter Pack S8.10-010.03~04 に同梱)
		2.72		(Starter Pack S8.10-010.05~08 に同梱)
		2.95		(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
		3.04		(Starter Pack S8.10-010.10 同梱)
		3.09		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)
Server Platform Services(SPS)ファームウェア		4.1.4.296		(Starter Pack S8.10-006.05~06 に同梱)
		4.1.4.339		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044 (Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
		4.1.4.381		(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
		4.1.4.423		(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		4.1.4.505		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109996 (Starter Pack S8.10-010.01~02 に同梱)
		4.1.4.601		(Starter Pack S8.10-010.03/04 に同梱)
		4.1.4.804		(Starter Pack S8.10-010.05~07 に同梱)
		4.1.4.901		(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
		4.1.5.002		(Starter Pack S8.10-010.09~11 に同梱)
		4.1.5.201		(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用) WBEM Provider(VMware 用)		本書対象全装置		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744
VMware ESXi デバイスドライバー 情報一覧		本書対象全装置		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866
iLO Channel Interface Driver (VMware 用) Agentless Management Service (VMware 用)	iLO5 FW 2.31 以上 専用	650.10.6.0 650.11.6.10	ESXi 6.5	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109588
		670.10.6.0 670.11.6.10	ESXi 6.7	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109589
		700.10.6.0 700.11.6.10	ESXi 7.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109590
	iLO5 FW 2.44 以上 専用	650.10.7.0 650.11.7.1	ESXi 6.5	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109740
		670.10.7.0 670.11.7.2	ESXi 6.7	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109874
		700.10.7.0 701.11.7.2	ESXi 7.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109875
	iLO5 FW 2.55 以上 専用	650.10.7.5 650.11.8.0	ESXi 6.5	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109999
		670.10.7.5 670.11.8.0	ESXi 6.7	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110000
		700.10.7.5 701.11.8.0	ESXi 7.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110001

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h 向け

iLO5 FW 2.72 以上 専用	700.10.8.0 701.11.8.5	ESXi 7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110537
iLO5 FW 2.90 以上 専用	700.10.8.0 701.11.9.5	ESXi 7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110916
iLO5 FW 3.00 以上 専用	700.10.8.1 701.11.9.5	ESXi 7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111089
iLO5 FW 3.04 以上 専用	700.10.8.2 701.11.10.0	ESXi 7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111386

※ Starter Pack S8.10-007.01 には iLO5 ファームウェア 2.10 が収録されていますが、iLO5 ファームウェア 2.11 と機能的に差分ありません。

変更履歴

版数	改版日	改版内容
56	2026年3月24日	Starter Pack S8.10-010.12公開
55	2025年7月18日	RAID通報サービス(Windows用) 4.00 Rev4188、(Linux用) 4.00 Rev4188公開(2025/06/26公開分) ESMPRO/ServerAgentService (Windows用) 2.57、(Linux用) 2.3.7-0 公開(2025/6/26公開分)
54	2025年5月26日	ESMPRO/ServerAgentService (Windows用) 2.56公開(2025/4/28公開分) RAID通報サービス(Windows用) 3.20 Rev4165公開(2025/4/22公開分) RAID通報サービス(Windows用) 3.20 Rev4171公開(2025/4/28公開分)
53	2025年3月24日	Starter Pack S8.10-010.11公開
52	2025年2月19日	iLO5ファームウェア 3.10公開
51	2024年12月24日	メディアエラー通報対応RAID通報サービス(Windows版) 3.20 Rev4103公開(2024/12/4公開分)
50	2024年11月25日	EXPRESSBUILDER E8.10-010.08公開
49	2024年8月26日	Starter Pack S8.10-010.10対応
48	2024年6月7日	ESMPRO/Server Manager 6.66記載追加(2024/4/4公開)
47	2024年3月1日	Starter Pack S8.10-010.09対応 OSインストール準備およびStarter Packの適用方法を個別の記載に修正
46	2023年11月27日	ESXi 7.0 update 3記載を更新
45	2023年9月26日	Starter Pack S8.10-010.08 用コンポーネント情報更新
44	2023年9月11日	Starter Pack S8.10-010.08 対応
43	2023年8月7日	iLO5ファームウェア 2.90対応
42	2023年7月26日	RAIDコントローラ ファームウェア情報更新
41	2023年6月26日	ESXi 7.0 update 3、NEC CIの変更対応 記載内容の修正
40	2023年3月30日	Starter Pack S8.10-010.07 対応
39	2023年2月8日	Starter Pack S8.10-010.06 対応
38	2022年12月12日	Starter Pack S8.10-010.05 対応
37	2022年10月26日	R120h-1E/2E、T120h の Windows Server 2022 対応
36	2022年9月26日	Starter Pack S8.10-010.04 対応
35	2022年7月26日	R120h-1M/2M の Windows Server 2022 対応
34	2022年5月30日	Starter Pack S8.10-010.03 対応
33	2022年4月26日	Starter Pack S8.10-010.02 対応
32	2022年3月31日	ファームウェア情報更新
31	2022年2月25日	ESXi 7.0 update 3 対応記載
30	2021年12月15日	iLO5 ファームウェア 2.55 Nov 22 2021 使用時注意追加
29	2021年12月13日	Starter Pack S8.10-010.01 対応
28	2021年8月27日	ファームウェア情報修正
27	2021年7月12日	ファームウェア情報更新、RHEL7.9 対応記載
26	2021年6月4日	ファームウェア情報更新、ESXi 7.0 update 2 対応記載
25	2020年12月14日	ファームウェア情報更新
24	2020年10月30日	ファームウェア情報更新
23	2020年8月28日	ファームウェア情報更新
22	2020年7月27日	ファームウェア情報更新、OS インストール準備記載変更、ESXi 7.0 対応記載
21	2020年6月5日	Starter Pack S8.10-007.02 対応
20	2020年5月22日	文章修正(ファームウェア依存関係)
19	2020年3月24日	Starter Pack S8.10-007.01 情報修正
18	2020年2月17日	Starter Pack S8.10-007.01 対応
17	2020年1月17日	誤記修正
16	2019年12月26日	Starter Pack S8.10-006.06 対応、RHEL7.7 対応追記
15	2019年11月28日	Starter Pack S8.10-006.05 対応
14	2019年9月6日	Starter Pack S8.10-006.04 対応
13	2019年8月6日	ESXi 6.5 update 3 サポート追加。
12	2019年7月26日	RHEL6.10 対応追記
11	2019年7月16日	Starter Pack S8.10-006.03 公開に合わせて内容を最新化
10	2019年7月5日	ESXi 6.7 update 2 サポート追加。VMware vSAN 使用時の注意事項を最新化。

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E, T120h 向け

9	2019 年 6 月 11 日	2nd-Gen 分冊化対応
8	2019 年 5 月 31 日	新製品 R120h-1M/2M (2nd-Gen)を追加、VMware vSAN を追加、ソフトウェア入手先を追加、体裁を見直し、誤記修正
7	2019 年 5 月 10 日	対応表の注意文を修正
6	2019 年 4 月 2 日	Starter Pack(バージョン S8.10-006.xx)を追加、RHEL7.6 を追加、誤記修正
5	2019 年 3 月 15 日	誤記修正
4	2019 年 2 月 27 日	Starter Pack に含まれるコンポーネントのバージョン一覧を追加、体裁を見直し、誤記修正
3	2018 年 11 月 09 日	本注意事項を独立化、Starter Pack のバージョン確認方法を最新化、誤記修正
2	2018 年 9 月 28 日	体裁を見直し、誤記修正
1	2018 年 8 月 27 日	初版